



港南中だより

令和7年度（2025年度）9月号

令和7年9月1日

港区立港南中学校 ☎03-3471-0238

- 【教育目標】
- ・すすんで、自他の敬愛と協力を重んずる生徒 [徳]
 - ・すすんで、学ぶ意欲と深く考える力を伸ばす生徒 [知]
 - ・すすんで、豊かな心と健やかな身体を育む生徒 [体]

コミュニティ・スクールとして「地域に出ていこう！」

校長 江口 昌之

長い夏休みも終わり、子どもたちの笑顔と、元気な声が学校に戻ってきました。しばらくの間、静かだった校舎も昨日までとは一転し、活気に溢れています。やはり、学校は子どもたちの元気で、賑やかな声が響くのが一番です。各教室では、楽しそうに夏休みの思い出を、友達や先生方に話している子どもたちの様子を見ていると、充実した長期の休みを過ごしたことがわかります。

さて、港区では国の動きを受けて、平成31年4月から学校運営協議会制度を導入、港南中学校は令和4年4月よりこの制度を導入して、「コミュニティ・スクール」となりました。学校と保護者・地域の人々が、ともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」を進めるための仕組みです。

本校では15名の委員さんが、定例会で忌憚のない意見を交わしながら、学校運営に協力をいただいております。学校と地域のつなぎ役である「地域コーディネーター」さんも委員のお一人です(本校では現在3名が活動中)。学校の要望を聞き取り、地域に依頼・調整するなどして、地域と学校の連携・協働した活動を実現する役割を担ってくれています。この9月9日より3日間実施される2学年の「職場体験」でも、各事業所様との交渉などを進めさせていただきます。現場の先生方も大変助かっています。

そのような学校と地域の関係の中で、その協力体制が「一方通行であってはならない」と思っています。「地域からのご協力と共に、学校(教員・生徒)から地域へ何ができるのか」を常に考えていかなければなりません。地域とつながる代表的なイベント(防災関係を除く)には、本校では大きく以下の2つがあります。

- ① 「こうなんふれあいクリーン作戦」 月に1度、土曜日の午前中に行われる地域清掃への参加
- ② 港南・芝浦の地域や各町会が主催する盆踊りやお祭り、餅つき大会などの場で、「中学生ボランティアのお手伝い」や「港南ソーランの披露・吹奏楽部の演奏」や「なぎなた部の幼稚園での演武」などが挙げられます。

①は、5月は雨天、7月は「熱中症警戒アラート」により中止となりましたが、一定数の生徒の積極的な参加があります。②は、6月1日「芝浦1丁目・こども祭り(お手伝い)」、7月12日「みなと区民の集い(赤坂区民ホールで吹奏楽部演奏)」、7月19・20日「芝浦2丁目・盆踊り大会(港南ソーラン、お手伝い)」、7月26日「港南4丁目第3アパート・夏祭り(港南ソーラン)」、8月1・2日「海岸2・3丁目町会・海岸まつり(お手伝い)」など、有志の生徒たちが積極的に参加をしてくれました。このような一つひとつのお手伝いが、「学校と地域の信頼関係を結ぶ大切な礎」となっていることは、常に生徒には話をしていきたいと思えます。生徒を募るにあたっては、生徒が一人1台持っているタブレットを経由して、担当の先生が熱心に、かなり早い時期から声掛けをしてくれています。また当日は、「地域コーディネーター」の方々が生徒を引率したり、現地でも面倒を見てくれたり、学校としましては「感謝」しかありません。今後とも、生徒達が積極的に地域に出ていく形を、港南中の伝統として、しっかりと引き継いでいきたいし、生徒の皆さんもその意識をしっかりとってほしいと思えます。



港南ソーランの披露

夏季学園を終えて

2学年夏季学園担当 教諭 弓削 敏紀

7月23日(水)～25日(金)に、2泊3日の夏季学園で群馬県片品村の尾瀬ヶ原方面に行ってきました。夏季学園実行委員生徒で考えた『Special memories in Oze ～広大な自然とふれあい自ら動ける学年になろう』というスローガンを掲げ、実行委員を中心に班長や、それぞれの係生徒が協力し合いながら、充実した3日間を過ごしました。

1日目の午後は、白根魚苑にて「うどん作り」「白木染め」「マス掘み」を体験しました。うどんをこねてはのぼし、ツルツルとすすりやすい形に仕上げることに苦戦したり、透き通るほど綺麗で冷たい水に足を入れ、素早く泳ぐマスを追いかけては逃げられながらも、最後はふっくらと焼かれたマスをみんなまで食べたりする等、都会では味わえない自然の魅力堪能しました。

2日目は晴天に恵まれ、行動班ごとに尾瀬ヶ原のハイキングを行いました。山岳ガイドさんとともに広大な自然とふれあい、大自然に親しみながらも、環境について学ぶ機会となりました。尾瀬から生まれた、ゴミ持ち帰り運動やマイカー規制、自然を愛護することの大切さについて学習しました。トイレ施設の管理費に協力して、毎回100円を入れた上で使用したり、自分たちのゴミを落とさず、さらには落ちているゴミを拾う等、環境に対する意識が高まった生徒が多く見られました。

3日目は飯盒炊飯を行い、自分たちで作ったカレーと飯盒で炊いたお米を、みんなで美味しくいただきました。3日間の疲れを感じさせないくらいに元気で笑顔にあふれ、集団生活を通して時間を守ることや互いに協力し合うこと、そして支えてくれた人や自然への感謝を忘れずに、日々過ごしていくことの大切さを実感する3日間となりました。



1日目 白根魚苑



2日目 尾瀬ヶ原



3日目 花咲森のキャンプ場

休み明けの子どもたちの様子を、注意深く見守っていきましょう

2学期の始まりは、期待や喜びを感じる一方で、不安や心身の不調を抱えることもあります。次のような様子が見られる場合は、子どもたちが悩みを抱えているサインかもしれません。

- 関心をもっていたことへの意欲の低下
- 集中力の低下
- 身だしなみや生活習慣の乱れ
- 不眠、食欲不振、体重減少などの身体の不調



子どもたちが安心して学校生活を送れるよう、家庭・学校・地域・関係機関が協力して支えていくことが大切です。私たち大人が一体となって寄り添い、健やかな成長を見守っていけるよう、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

今後の主な予定

9月 1日 (月)		始業式、引き渡し訓練
9月 9日 (火) ~	11日 (木)	2学年 職場体験
9月10日 (水)		P T A給食試食会
9月13日 (土)		土曜授業、プレ防災
9月22日 (月) ~	26日 (金)	3学年 海外修学旅行 (シンガポール)